



Advanced Accelerator Association Promoting Science & Technology

先端加速器科学技術推進シンポジウム 2011 in 九州 『先端加速器の世界 いのちを守る、宇宙を創る』

主催：先端基礎科学次世代加速器研究会／先端加速器科学技術推進協議会
後援：福岡県／佐賀県／放射線医学総合研究所／高エネルギー加速器研究機構

宇宙はどうやってできたのか、宇宙はなにからできているのか、どうして今のような宇宙になっているのか、これから先、宇宙はどうなってゆくのか？このような疑問に答えてくれるのが、いま世界中の研究者により計画が進められている加速器「国際リニアコライダー」です。加速器は「物質の究極の姿」を研究するために開発された装置で、20世紀のめざましい科学の進展に大きく貢献してきました。今や加速器の果たす役割は多様化し、基礎科学の分野を越えた医療・産業など幅広い分野で活躍を始めています。

21世紀に入り、ビームエネルギーやビーム電流の増強などが実現され、加速器は「先端加速器」へと進化しています。これら先端加速器の技術の応用は社会にさらなる変革をもたらすことでしょう。

本シンポジウムでは、世界中から実現が期待されている国際リニアコライダー計画の概要と日本が果たすべき役割と意義について解説し、「先端加速器にできること」として科学の発展・最先端技術、そして「がん治療装置」に代表されるような私たちの身近な応用例をご紹介します。



Advanced Accelerator Association
Promoting Science & Technology

先端加速器
科学技術推進
シンポジウム
2011
in 九州

日時＝平成 23 年 8 月 30 日（火） 13：30～16：40（13:00 開場）
会場＝アクロス福岡 国際会議場 福岡市中央区天神 1 丁目 1 番 1 号
入場＝無料／定員 300 名 [事前参加申込が必要です]

先端基礎科学次世代加速器研究会事務局宛（福岡県商工部新産業・技術振興課内）に
電子メール：shinsan@pref.fukuoka.lg.jp
または FAX：092-643-3436 にてお申込下さい。[定員になり次第締切ります]

プログラム

- 1 開 会
- 2 主催者挨拶
- 3 講 演

『先端加速器概説』

高エネルギー加速器研究機構 研究機関講師 藤本順平

『いのちを守る先端加速器 ～重粒子線がん治療への応用～』

放射線医学総合研究所 フェロー 辻井博彦

『ビッグバンを再現する究極の加速器 国際リニアコライダー計画』

高エネルギー加速器研究機構 機構長 鈴木厚人

- 4 閉 会

- アクセス
- 地下鉄空港線「天神駅」東口から徒歩約 3 分
- 地下鉄七隈線「天神南駅」5 番出口から徒歩約 3 分
- 西鉄大牟田線「福岡（天神）駅」から徒歩約 10 分

